

## 4ヶ月間の韓国留学

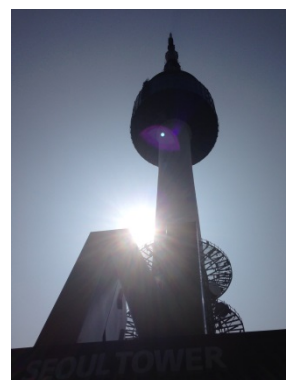
情報文化学科 2年 鈴木千尋

### ○はじめに

私は2014年8月31日から12月26日までの約4ヶ月間、韓国ソウル市内にある慶熙大学に語学留学してきました。この留学に行く前にも韓国へ旅行で行ったことはあったけれど、外国で生活するのは初めてのことなので最初は不安もありました。しかし、韓国で生活しながら学んでみたいと思っていたというのと、きっと貴重な経験になるだろうと思い留学に行きました。初めは環境などに慣れないこともあり、ホームシックになることもありました。食事の面でも、辛いものがあまり得意ではなかったのが慣れるまでは苦労したこともありましたが、しかし徐々に慣れていき電車に乗って出かけるようになって、次はあそこにも行ってみたいと思うようになり、楽しくなっていました。また、学校でも先生方やクラスのみんが優しい人ばかりだったので楽しく通うことができました。

### ○学校生活

授業は毎朝9時からありました。学校の門を抜けると、私達が勉強する国際教育院に行くまでに急な坂があるので、毎日そこを登るのが大変でした。最初の3週間は、1人だけロシア人がいてあとは日本人ばかりというクラスで、初級1の勉強をしました。先生は分からない単語があると丁寧に教えてくださり、日本人にわかりやすいように説明をしてくださることもあったので、韓国語での授業でもわかりやすく勉強できました。現地学習では韓国民俗村やソウルタワーなどに行き、公演 NANTA を見に行くこともありました。NANTA は以前から見てみたいと思っていた公演でした。セリフはほとんどなく体で表現する舞台なので、外国人が見てもわかりやすく面白い内容で、観客も参加する場面があり、とても盛り上がりました。



3週間のクラスでの勉強が終了すると、1週間国情生だけの韓国語能力試験 TOPIK の特別授業を受けました。そしてまたクラスが分けられ、10週間初級2の授業を受けました。授業では教科書を使って毎日新しい文法をどんどん勉強していきました。新しい文法を習うたびその文法を使って文を作ったり、日記を書いたりすると初級1の時よりも宿題が出るようになりました。また、家でオンライン授業を受けることも始まりました。このオンライン授業では学校での授業の予習復習をすることができます。だんだん文法も難しくなりましたが、習った文法を使いクラスメイトと会話をして覚えていきました。スピーキングのテストでは、2人ずつ組み、お題に合わせて習った文法を使いながら会話を作りそれを発表する



というものがありません。難しかったけど協力しながら考え、またみんなの発表も聞き楽しかったです。

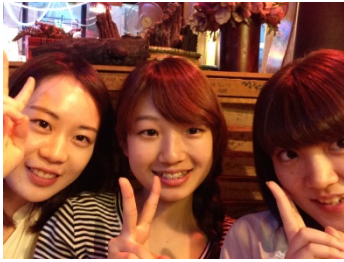
この初級2の時のクラスでは日本人の他にも、香港や台湾、サウジアラビアやトルコなど様々な国の人達と一緒に勉強しました。国も年齢も違うクラスだけど、みんな面白い人たちで、過ごした時間も長くこの10週間はとても思い出に残っています。先生の提案で、毎週席替えを行ったり、誕生日の人がいるとケーキやバースデーカードを用意してみんなでお祝いをしたりしました。また、現地学習でソラク山に行ったことも印象深いです。韓国では登山が人気のある趣味だそうで、電車の中などでよく登山服を着た人を見かけました。私達のクラスは先生と一緒にいくことができず残念でしたが、クラスのみんなでペースを合わせながら協力して登りました。夜にはオリエンテーションで他のクラスの人ともゲームをして遊びました。先生が教えてくれたスイカゲームというものも何回もやり遊びました。私達が泊まったホテルからはすごくいい眺めで海が見え、朝日も綺麗でした。旅行で韓国に行く時には登山をすることはあまりないと思うので、珍しい体験ができたなど思います。沢山の思い出ができたので10週間が経ち修了式が行われた時は寂しかったです。初級2が終わると、また国情生だけのTOPIKの授業が2週間ありました。最初の1週間ほどは、国際教育院のほかの生徒は休みに入っていたので普段より人が少なく少し寂しい雰囲気でした。気温も下がり寒かったので、朝起きることが辛くなることもありました。授業では、TOPIKの問題を解いていくことが多かったので、だんだん速く問題を読んでいくことに慣れていきました。

クラスでの授業の他に月曜～金曜の午後には、文化や歌や映画の授業やゼミナールがありました。文化の授業では毎週違う先生が来て下さり、韓国の伝統的な遊びや楽器、ダンスなどを学びました。ダンスの時はヒョナの曲を踊りました。激しいダンスだったのでついていくのが大変で、翌日には筋肉痛になりました。歌の授業では1人1人が曲を決め、その曲の歌詞を勉強し、歌う練習もしました。この授業を通して、韓国の最近の曲や昔の曲、子どもが歌うような曲も習いました。映画の授業では実際に映画を見たり、出てくるセリフを聞き取って練習したり、時代劇ではその物語の背景にある身分について学んだりしました。映画にはその時の社会問題が反映されていることもあって面白いなと思いました。韓国ドラマや映画を見るのが好きなのでまた字幕なしでみたいと思いました。ゼミナールでは、チームごとに決められたテーマについて発表したあと、個人で興味のあるテーマについて調べ日韓比較などをして発表しました。発表内容を韓国語でまとめることが難しかったです。

## ○トウミ

私のトウミは年上のオンニ(お姉さん)でした。オンニとの出会いは、留学生活での大切な思い出の1つです。オンニは日本語がとても上手で、私が韓国語で話





していてわからなくなったときは教えてくれたり、ゼミナールのチェックをしてくれたりと優しく教えてくれました。オンニとは、同じ部屋の古川優美さんと3人で週に1回ほど合い、エバーランドや三清洞、チムチルバンなどいろんな所へ行きました。エバーランドが特に思い出に残っていて、たくさんジェットコースターに乗って遊びました。そこでは、日本の遊園地では見かけない、イカが売っているのも面白かったです。オンニのおかげで様々な経験ができたし、オンニも忙しいのにこちらの都合に合わせてくれるなど本当に感謝することがたくさんあります。また今度韓国に行った時には会いに行きたいです。また、優美さんのトウミのスアともよく遊びました。スアも日本語を習っていて、同い年なのに年上みたいにしっかりしていました。テストが近い時は、わざわざ私達の寄宿舎のあるフェギまで来て勉強を教えてくれました。スアのおかげでスピーキングの練習を楽しむことができました。

## ○日常生活

私達が住んでいた寄宿舎は慶熙大学の最寄り駅のフェギ駅から近く、学校までは歩いて20分ほどでした。ソウルは冬になるとすごく寒くなったけど、部屋はオンドルがきいていて暖かかったです。寄宿舎の近くにパジョンのお店がたくさんある通りがあり、何度かそこでパジョンを食べました。とても美味しかったです。休日には出かけることが多かったです。ロッテワールドに行ったり明洞で買い物をしたりといろいろな所へ行きました。仁寺洞は韓国らしい雑貨などが売られていてお土産を買うことができます。高速ターミナルは服や靴のお店がたくさん並んでいて、可愛いものや安いものを探しながら歩くと楽しいです。

移動には電車を使うことがほとんどでした。電車は何号線かによって色が決められており、駅にも印がたくさんあるので乗り換えもしやすいです。電車内では日本語での案内もあります。始めの頃は電車の乗り継ぎ方や道がわからないこともあったけど、近くにいた人に聞くと親切に教えてくれました。逆に韓国人に聞かれて私が答えることもありました。また、クラスメイトと一緒にミュージカルや無料ライブに行くこともありました。ミュージカルは全て韓国語で映画などよりは聞き取ることが難しかったけどとても面白かったです。留学中に慶熙大学や弘益大学の学園祭もあり行きました。人がとても多かったです。



アイドルなどの公演を見ることができました。

食べものでは、ソルビンというお店のピンスが大好きになりました。量が多く氷がふわふわで美味しいです。季節限定の味があり、寒い冬にも行き食べていま

した。また韓国に行く機会があるときも食べたいです。他にもバブルティーのお店もたくさんありよく行っていました。そして韓国には日本よりもカフェが本当にたくさんあります。寄宿舎のすぐ近くにもあったのでカフェで勉強をしたりもしていました。

## ○最後に

今回留学に行って、本当に良い経験ができたなと感じました。午前午後と授業があり、宿題やテスト勉強などもあり疲れてくる時もありました。環境や文化の違いを感じることもありました。しかし、日々充実していたと思います。留学中に、日本にいる友達と連絡を取っている時にも「充実しているね」と言われたことがありました。忙しくて疲れることもあるけれど楽しくもあり、今思えばそれも大切な思い出です。そして、周りに韓国語が溢れている環境で生活できたことも貴重な経験になりました。スピーキングやリスニングの力も行く前よりもついたと思います。そして人との出会いが大きかったです。みんな良い人ばかりで別れる時は悲しかったです。学校での勉強が終わり帰国までの1週間にもクラスメイトと会っていました。またいつか会って一緒に遊びたいです。そして様々な国の人がいたので、韓国だけでなくほかの国にも興味が沸くようになり視野が広がりました。もちろんこれからももっと韓国語を話せるように頑張ります。留学中にはあまり時間がなく、ソウル以外の釜山などに行くことができなかったのですが、今度行く機会があれば行ってみたいです。留學生活が終わり振り返ってみるとあっという間でした。いろいろな目標を持った人たちと一緒に過ごせて刺激になりました。この留学に参加できて良かったです。最後にこの留学に携わってくださった皆さん、本当にありがとうございました。

